



**空間の放射線量や水道水の放射性物質  
健康に影響はありません**

市では、東京電力福島第一原子力発電所事故による放射性物質の影響を調査するため、8月17日、古い町並と奥飛騨温泉郷の2カ所ですべて空間放射線量を測定し、測定の結果、いずれも健康に影響のないレベルであることが明らかになりました。  
今後とも継続して測定を行うとともに、測定箇所も増やしていくこととしています。

**健康に影響ない値を検出**

測定は、可搬型サーベイメータ(GM管式)と呼ばれる測定装置を使って、地上1mの高さの空間の放射線量を計測するもので、8月17日に計測した結果は、古い町並が0.095μSv/h(マイクログロシーベルト毎時)、奥飛騨温泉郷が0.097μSv/h(マイクログロシーベルト毎時)でした。この値は、自然界で測定される世界の平均値0.27μSv/h(マイクログロシーベルト毎時)を大幅に下回っていました。  
今後、定期的に測定を続けていくとともに、計測箇所

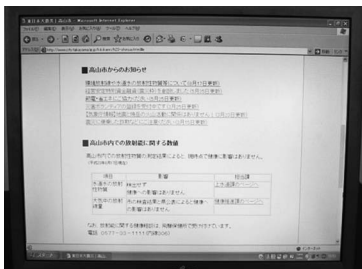
も増やしていくこととしています。市では、測定日の翌日に市ホームページやヒッツFMなどで結果をお知らせするとともに、広報たかやまでも結果を掲載していきます。

**水道水も影響なし**

市では市内の水道水中の放射性物質の測定を3月から実施中ですが、今までに放射性ヨウ素や放射性セシウムといった放射性物質は一切検出されていませんのでご安心ください。水道水の放射性物質の測定結果についても、市ホームページなどで同様にお知ら

せています。

\*市内全域の水質検査結果は、市ホームページでご覧いただけるほか、本庁および各支所でも閲覧できます。



市ホームページのトップページバナー「東日本大震災」の支援等について、からアクセスしてご覧いただけます

**問合せ先**

健康推進課  
☎35-3160  
水道課  
☎35-3149

**飛騨牛の検査体制**

対象となる牛	現在の状況
放射性物質に汚染された疑いのある稲わらを餌として与えられた一部の牛	国の規制値を超えた物は一切流通していません。
疑わしい稲わらを食べていない牛(県内の全ての牛)	9月から全頭検査し、国の規制値を超えたものは一切流通しません。

**飛騨牛  
みんなで消費し  
みんなで支えよう!**

現在販売されている飛騨牛は安全なものですが、7月末の放射性物質に汚染された疑いのある牛肉の問題が発生して以来、飛騨牛においてもその消費が落ち込んでいます。

まずは地域のみなさんが一丸となって飛騨牛を消費し、地元ブランドを支えていきましょう。

**ご存知でしたか?  
飛騨牛は9割が県内流通**

飛騨牛の9割が県内で流通しています(飛騨ミート調べ)。つまり地域のみなさんで消費を支えることが、飛騨牛を守ることに繋がります。ぜひご家庭での食事をはじめ、贈答用に使っていたり、積極的に飛騨牛の消費に貢献してください。

**\*お得情報** 「みんなで牛」と元気な清見町の会が今月は9月24日・25日期間中は清見町内の加盟3社レストランで飛騨牛メニューが1割引

**問合せ先**

畜産課  
☎35-3142  
清見支所基盤産業課  
☎68-2211